

2025年度 高崎高等学校アメリカ研修報告書 (3日目)

2025年7月16日

3日目スケジュール

- 08:45 各自朝食を済ませて集合
- 09:00 英語レッスン×2 時限
- 12:15 英語レッスン終了 昼食
- 13:15 MIT キャンパスツアー
- 17:00 夕食
- 18:00 ゲストスピーカー講演会
- 19:00 アクティビティ



本日は研修3日目となり、生徒の皆さんもすっかり現地の生活に慣れてきた様子が見られました。朝8時頃から各自カフェテリアで朝食をとり、本日から午前中に英語レッスンが行われました。

生徒たちは前日のプレースメントテストの結果に応じてクラスに分かれ、それぞれのレベルに適した内容で授業を受けました。クラスは20～30名で構成され、対話を中心としたアクティブな学習スタイルが採用されています。グループディスカッションやペアワークを通じて、英語で自分の意見を伝える力を養うことに重点が置かれています。また、日常会話のロールプレイやテーマに沿った短いディスカッションなども行われ、生徒たちは緊張しながらも意欲的に取り組んでいました。先生方はユーモアを交えながら丁寧に指導してくださり、生徒たちの緊張も徐々にほぐれていく様子が見られました。

午後は、ボストンの地下鉄パスを受け取った後、地下鉄を利用してMITのキャンパスツアーへ出かけました。本日は、MITで解剖学の研究をされている長野さんに案内をしていただきました。長野さんは三重県の公立高校ご出身で、京都大学医学部・大学院を卒業後、昨年から研究員として活躍されています。長野さんとMITKOCH Instituteで合流し、校長先生のご挨拶にもあったグレート・ドームなどの施設をご案内いただきました。気温は昨日に引き続き32℃と厳しい暑さの中でしたが、生徒たちは元気に移動していました。最後に座談会が行われ、研究のきっかけ、米国での生活や研究環境など、長野さんのリアルな体験に基づいた話は非常に興味深く、生徒たちも熱心に耳を傾けていました。また、質疑応答の時間では、将来の進路や研究への関心などについて、積極的な質問が飛び交いました。

夕方にはタフツ大学に戻り、昨年に引き続き、アメリカ在住の陸さんによるオンライン講演会が行われました。陸さんは新潟高校のご出身で、高崎高校の生徒と同様、高校2年生の時にボストンへの短期留学を経験され、その後東京大学を卒業し、現在はアメリカでコンサルタントとして活躍されています。陸さんの講演では、留学経験や異文化での挑戦、そして若いうちから世界と関わることの意義について語られました。生徒たちも深く考えさせられた様子で、講演後のディスカッションにも積極的に参加していました。

厳しい暑さの中でやや疲れも見られましたが、本日も一日盛りだくさんの活動を通して、充実感と学びへの意欲が感じられる一日となりました。夜にはバレーボールや卓球を中心としたアクティビティにも各自参加し、積極的に他国の生徒とコミュニケーションを取る姿が見られました。明日以降の研修にも期待が高まります。以上、研修3日目のご報告となります。



初めてのボストン地下鉄



電車内で、日本人の親戚を持つ方との出会い



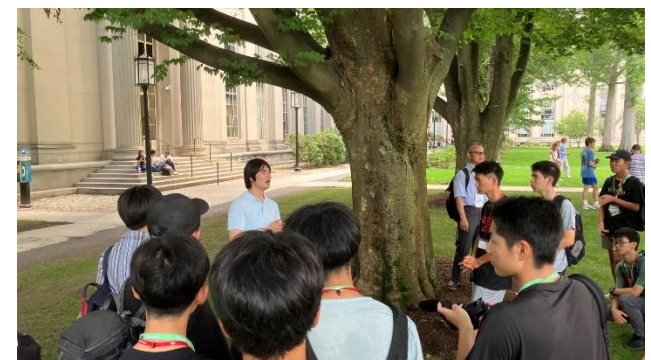
校長先生のお話しにあった MIT のグレートドーム



30℃を越える暑さですが、皆元気です



研究員の長野さんによる MIT キャンパスツアー



座談会と質疑応答では学部選びのアドバイスなど



陸さんによるキャリアに関するオンライン講演会



アクティビティでは台湾人学生と卓球勝負!